# ■基本的な考え方

当社は、健全で透明な経営管理システムを確立し、コーポレート・ガ バナンスの有効な機能を維持していくことが、投資家および利害関係 者に対する企業の重要な責務と考えています。

当社は、取締役会において、十分な議論を行い、的確・迅速な意思決 定を行っています。取締役が担うべき「経営の意思決定および監督機 能」と執行役員が担うべき「業務執行」の責任分担を明確にするために、 執行役員制度を導入しています。さらに、独立性を確保した社外取締役 を選任することにより、経営の多様化や監督機能の強化を図っています。 また、適時情報開示やIR活動等を通じて、投資家および利害関係者に 対して適切に経営状況を報告、経営の透明性を高めています。

# コーポレート・ガバナンス

### 企業統治の体制の概要

当社の取締役会は取締役(監査等委員であるものを除く。)と監 査等委員である取締役により構成されており、監査等委員である取 締役が取締役会の監督機能を強化するとともに、適宜、提言およ び助言などを行っています。また、監査等委員である取締役3名のう ち2名は独立社外取締役であり、外部からの客観的および中立の 経営監視機能は十分に整っています。

取締役会のほかに、常勤取締役(常勤の監査等委員である取締 役を含む。) および執行役員による経営会議を月1回開催しており、 迅速かつ正確な情報把握と意思決定に努めています。

当社の役職員が、企業活動において法や社会規範を遵守すると ともに、組織の主体的な自浄・改善メカニズムを働かせることを目的

として、企業倫理・法令遵守・リスク管理委員会を設置しており、問 題のある場合には調査、検討を行っています。さらに、関係者による コンプライアンス規範の違反およびリスク問題の発生またはその恐 れがある場合の通報を受けるための社内通報窓口を設けていま す。社内通報窓口は、顧問弁護士と連携し、通報があった場合に は、企業倫理・法令遵守・リスク管理委員会へ報告する体制となっ ています。

経営の意思決定・監督機能と業務執行機能とを分離し、業務執 行の機動性を高め、経営環境の変化に迅速かつ柔軟に対応する ことに加え、コーポレート・ガバナンスの一層の強化を図ることを目的 として、執行役員制度を導入しています。

# 取締役会の実効性確保

取締役会は、原則月1回開催し、十分な審議時間を確保しつつ、重 要案件を適切かつ迅速に審議・決議しています。社外取締役に対して は、事前に議案の内容および当社の事業状況等個別の説明を実施し ており、取締役会における活発な議論や十分な検討につながっていま す。また、取締役会において評価を年1回実施し、実効性を高めるため の改善につなげており、その結果の概要について開示しています。

# 2024年度の評価結果

2024年度取締役会の人員や構成等に検討の余地がありました が、取締役会における説明、報告、議論等は概ね適切であり、実効 性評価は有効であると結論づけました。当社グループ会社を含めた 経営戦略に対する取り組みはできているとの認識ですが、将来ビ ジョンや課題に対するさらなる審議の活性化が必要と確認しました。 サステナビリティに関する一定の活動は継続できているものの、全体

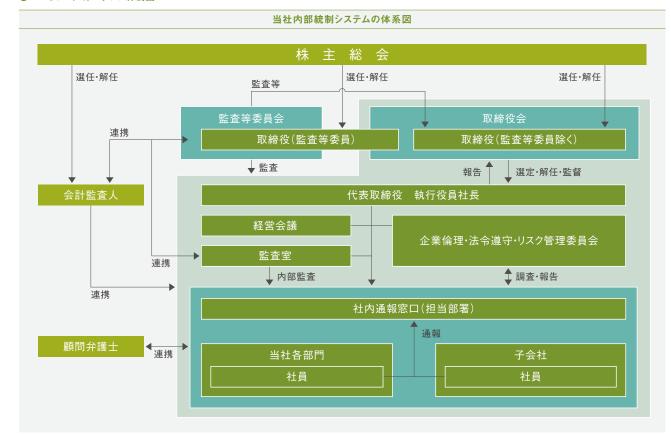
像を明示し、今後継続して実施する必要性を確認しました。2024年 6月に監査等委員会設置会社へ移行したことを受け、社外取締役 (監査等委員を含む。)は増員しましたが、取締役会の実効性向上に 努め、より充実したコーポレート・ガバナンス体制の構築とさらなる企 業価値の向上を目指してまいります。

# 取締役のトレーニング

当社は、監査等委員である取締役を含む全ての取締役に期待さ れる役割と責務を全うできる人物を選任しています。それを踏まえ、 内部昇格による新任取締役につきましては、経営者として習得して おくべき法的知識を含めた役割・責務の理解・促進を図っており、必 要に応じて外部セミナー等への参加機会の提供を行っています。

社外取締役につきましては、当社の事業や機能等をより理解して いくための活動として、当社各部門の紹介や各事業所訪問などの 機会を設けています。また、就任後の知識更新の機会として、全て の取締役において様々な情報を共有し、意見交換ができる場を設 けています。

### ● コーポレート・ガバナンス体制図



**重業戦略** 

# 内部通報制度

当社は、内部通報に係る窓口を社内に設置しています。規則に、情報提供者の秘匿および不利益取り扱いの禁止を定め、これを徹底して おり、制度として十分機能していると考えています。

# リスクマネジメント

# リスクマネジメント体制

損失の危険の管理に関する規程その他の体制を設けています。

- (1)事業活動全般に係る個々のリスクについて、各規程に従いリス ク管理体制を構築・運用しています。
- (2) 不測の事態が発生した場合には、執行役員社長あるいは事業 所長を本部長とする対策本部を設置し、損害・影響額を最小限 にとどめる体制を構築・運用しています。

# BCP対策

2015年初版制定以降、BCPは外部環境の変化に伴い、社内 諸規程と紐づけながら運用しています。

### BCPの基本方針

- 1. 従業員と家族の安全と安心を守る。
- 2. 顧客と従業員のために事業の継続と早期復旧に努める。
- 3. 二次災害を防止し、周辺地域に迷惑をかけない。

33 DAITO CHEMIX CSR REPORT 2025

事業戦略

# ■株主・投資家とのかかわり

# 資本政策と株主配当方針

当社は、健全な企業経営に努めるとともに、企業価値を高めること によって、株主の皆様に利益還元を図っていくことが最も重要である と考えています。また、利益配分につきましては、安定的な配当を念 頭におき、当期の業績、配当性向、今後の事業展開に備えた内部 留保など総合的に勘案して決定することを基本方針としています。







# 情報開示の充実

当社の企業理念は、『わたしたちは、「快適でより豊かな社会づくり」 を合言葉に「一歩先をゆく、スペシャリティ・ファインケミカルメーカー」を 目指します。そのために、「グッドマインド」「グッドパートナー」「グッドテ クノ」を大切にしてゆきます。』と定めており、ホームページの代表取締 役のメッセージや有価証券報告書、決算短信などで企業理念、経営戦 略や経営計画などを開示しています。また、当社グループ各社は、経営 計画を策定し、これを当社が承認・共有して、決算短信により単年度の 業績見通し、ならびにセグメント別の重点施策として開示しています。

# 政策保有株式

2024.05.10 定款一部倉事に関するお知らせ

事業上重要な取引先につきまして、中長期的な企業価値の向上 を目的に政策保有株式を保有しています。経済合理性や取引先の 成長性、将来性、地域経済との関連性の観点および事業戦略上 の観点から、取締役会において保有の合理性の有無を検証し、必 要に応じて株式の売却を進めるなど、政策保有の縮減を検討して います。

### 株主との建設的な対話に関する方針

- (1)株主との対話につきましては、管理部の所管役員が統括を担 当、管理部が対応窓口となり、社内の関係各部と連携して対 応しています。
- (2)株主からの意見・懸念等につきましては、代表取締役に報告し、 必要に応じて取締役会において報告・審議を行い、関係部門と 連携のうえ、適切な対処を取るように努めています。
- (3)インサイダー情報につきましては、社内規程に従い、法令違反 を生じないように適切に情報を管理しています。

# 株主総会への対応

当社株主総会は、同じく3月決算である数多くの会社の集中日よ り早い日程にて開催することで、株主の皆様に参加いただきやすい 環境を整えています。また、株主の皆様の議決権行使に関する利 便性の向上を図るため、電磁的方法による議決権の行使(インター ネットによる議決権行使)を実施しています。

# 取締役へのインセンティブ付与に関する 施策の実施状況

業績連動報酬については、短期の業績を評価するうえで妥当で あるとの判断により、当期純利益を指標としており、期首に定めた 計画の達成度合いに応じて総支給額を決定し、役位に応じて按分 した個別支給額を取締役会で決議しています。



# 2 役員一覧

● 代表取締役 住友 朱之助

⑥ 取締役(監査等委員) ④ 取締役

村上 純二

オープニング

1992年7月 当社入社 2008年4月 当社静岡工場副工場長

2011年2月 DAITO-KISCO Corporation理事 2016年3月 当社営業部長 2019年4月 当社執行役員 営業部長、業務部担当

2020年6月 当社取締役執行役員 営業部、業務部担当

2022年6月 当社代表取締役執行役員社長 営業部、業務部担当

2024年4月 当社代表取締役執行役員社長(現任)

### 中村 あつ子 4 取締役

1989年2月 株式会社アンティム設立、 代表取締役就任

2009年4月 大阪府都市魅力創造局副理事兼 都市魅力課長

2011年9月 大阪府立大学観光産業戦略研究所 客員研究員

2012年4月 株式会社ハル取締役副社長 2015年6月 当社社外取締役(現任) 2024年1月 株式会社ハル代表取締役社長(現任)

# → 取締役(監査等委員) 安部 将規

1998年4月 弁護士登録 1998年4月 アイマン総合法律事務所入所(現任) 2023年6月 当社社外監查役

2024年6月 当社取締役(監査等委員)(現任)

みなみ しゅういち 南修一 ② 取締役

② 取締役

南修一

中村 あつ子

1987年3月 当社入社 2009年4月 当社大阪工場長 2012年9月 当社QA·RC部長 2013年4月 当社管理部長 2016年4月 当計執行役員管理部長 2019年6月 当社取締役執行役員 管理部、QA·RC部担当 2021年6月 当社取締役常務執行役員 管理部、QA·RC部担当 2024年4月 当社取締役常務執行役員 工場担当、管理部全般担当(現任)

① 代表取締役

住友 朱之助

しままき としはる ⑤ 取締役(監査等委員) **島巻 利治** 

1989年3月 当社入社 2015年6月 当社技術開発センター長 2017年6月 当社執行役員 技術開発センター長

2021年6月 当社常勤監査役 2024年6月 当社取締役(監査等委員)(現任)

坂本 雄輝 ③ 取締役

島巻 利治

③ 取締役

坂本 雄輝

1998年7月 当社入社 2018年4月 当社技術開発センター副センター長 2021年6月 当社技術開発センター長 2022年6月 当社執行役員 技術開発センター長 2024年6月 当社取締役執行役員 技術開発センター長 2025年4月 当社取締役執行役員 技術開発センター担当(現任)

⑤ 取締役(監査等委員) ◎ 取締役(監査等委員)

安部 将規

**6** 取締役(監査等委員) 村上 純二

1994年10月 朝日監査法人

(現有限責任あずさ監査法人)入所

1997年5月 公認会計士登録 2006年9月 税理十登録

2006年10月 村上純二公認会計士·税理士事務所開設 (現任)

DAITO CHEMIX CSR REPORT 2025

2023年6月 当社社外監査役 2024年6月 当社取締役(監査等委員)(現任)

### 執行役員一覧

執行役員 坂本 雄輝 河野 太郎 執行役員社長 住友 朱之助 執行役員 似田 宣雄 執行役員 岩崎 正 常務執行役員 南修一 執行役員 山上 実